

神奈川県立生田高等学校同窓会 令和六年度 定時総会 議事録

日時 令和6年4月27日 10時開会

場所 生田高等学校3F会議室

参加者 堀川義政（3期）、芦村隆生（3期）、鈴木宜夫（9期）、藤田聰（10期）、古谷健太郎（10期）、高梨博（13期）、加藤大（19期）、北川亮（19期）、久保田昌宏（19期）、蒔苗洋男（19期）、松田裕子（10期）（敬称略）

司会 久保田昌宏

議長 鈴木宜夫

書記 松田裕子

議会次第

1. 司会の開会挨拶

2. 堀川会長の挨拶、参加者自己紹介

思い描いていた同窓会活動とは異なっていたが、これまでやってきた役員たちに感謝したい。今後も制約がありながらも楽しく活動をし、実績を積み上げ、よりよい同窓会となるよう、今年は挑戦の年としたい。来年良い報告ができることを望む。

3. 議長、書記の選出、承認 議長 鈴木副会長、書記 松田で承認

4. 議事の経過と結果

4-1. 第一号議案 令和五年度事業報告 藤田年次代表幹事長 （資料1）

1から4については学校側との連携体制がネックとなり、未実施となった。

5ホームカミングデーについては36名の参加だったが、参加者には好評であった。

6スタディールーム（前食堂）に残る厨房機材の撤去、7「二十歳を祝う会」には協賛金10万を贈呈。8卒業生へ例年通りのコサージュに加え、同窓会の名入りボールペンを贈呈。

9該当する部がなく、支援はなし。10役員会を6回開催。

第一号議案について全会一致で承認

4-2. 第二号議案 令和五年度決算報告及び監査報告 久保田、北川（資料2）

思ったより同窓会希望者が多かったことで増収。支出では予算より多かったもの、減ったものがあるが、トータルで少なかったため、多くの繰越金となる。

第二号議案について全会一致で承認

4-3. 第三号議案 規約改正案 堀川会長 （資料3）

同窓会の通称名として生田高校銀杏会を第一章第1条に追記。

第4条にある会員名簿の発行の「発行」部分を削除。（現在、個人情報の保護の観点から発行はしていないため）

第三号議案について全会一致で承認

4-4. 第四号議案 細則改正案 堀川会長 （資料3）

細則第2条の校内幹事の業務の部分、学校から同窓会に口座管理を移管されたことに伴い、

支出管理の部分を削除。

第四号議案について全会一致で承認

4-5. 第五号議案 役員改選案 堀川会長（資料4）

主な変更点は会計をお願いしていた橋本先生に代わり、松田に、会見監査をお願いしていた宇都宮先生に代わり、鈴木副会長と変更。また、副校長が代わったことにより顧問が小原副校長から細川副校長へ変更。

第五号議案について全会一致で承認

4-6. 第六号議案 令和六年度事業計画及び予算計画案 堀川会長（資料5、6）

1 会員データの整備 現状同窓会名簿がない状態であるが、ホームページ上で会員登録をしてもらう、同窓会支援、ホームカミングデー等の機会を通じてデータ収集、名簿作成を進める。

2 総会の実施

3 银杏祭への同窓会としての参加。現時点ではスタディホールを使用予定。

4 「二十歳を祝う会」への協賛金支援。

5 卒業生へコサージュ、記念品（同窓会の名入りボールペン）を贈呈。

6 部活動への支援として関東大会以上に参加する部に協賛金支援。

7 年次代表幹事の掌握。藤田年次代表幹事長を中心に現時点での代表幹事を掌握する。

8 現役生徒の部活との交流を図る。

グリークラブ、吹奏楽、ダンスなどの発表会、参加するイベントに応援するなどして現役生徒との交流を図る。

9 银杏会だよりの企画、作成、現役生には配布、ホームページ上にもアップする。

10 「同窓会活性化補助金制度」同窓会を開催する期にたとえば、条件をつけて一人1000円の補助金を出す案。早期に実施できるよう検討。

予算に関しては今回グッズ費用を予算に組み込む。生田高校同窓会のロゴの入ったタオル等を販売し、収益金は学校の生徒会に寄付、また60周年事業の資金として350万を定期預金とする。同窓会活性化補助金として50万を予算として上げる。サーバー利用料を昨年度組み込めなかったため、今年度に組み入れ。ホームカミングデーとして3万円を組み入れ

第六号議案について全会一致で承認

質疑応答

質疑1 同窓会名称変更について

3期芦村さんより同窓会名称を银杏会だけでなく、同窓会の名を残し、検索できるようにしてほしい。

回答 堀川会長

あくまでも通称なので今まで通り同窓会という名は残す。

質疑2 会計変更について

10期古谷さんより細則に残さないまでも会計を誰が担当するか明らかにすべきでは？

回答 堀川会長

今年は会長が支出管理をするが、その後は会計担当に任すこともある。(通帳を今年は会長が保管、出金等は会長が実施) その点は明示するようにする。

質疑3 同窓会活性化補助金制度について

10期古谷さんより補助金を受けるときにデータを利用しては？

回答 堀川会長

まさにそれを旨とした企画でもあり、条件に会員登録をお願いするなど名簿の作成につながるものにしたいと思っている。

5. 司会の閉会挨拶

以上 すべての議案について承認されたことをご報告いたします。

令和6年4月27日

議長 鈴木宜夫

書記 松田裕子